

「おはなしアップル」の皆さんが受賞



▲日吉教育長より表彰状を伝達される坂梨代表

平成20年度熊本県読書活動推進功労者及び優良読書グループ表彰が1月28日あり、読み聞かせボランティア「おはなしアップル」（坂梨ひろみ代表ほか9人）の皆さんが、見事、優良読書グループ賞を受賞されました。

「おはなしアップル」は平成8年の発足以来、阿蘇図書館で月に一度のおはなし会を継続されているほか、幼稚園、小・中学校、育児サークルなどでの読み聞かせや、図書館まつりなど催しへの出演、平成20年度からは高校の授業で読み聞かせの指導も行われています。

皆さん仕事など忙しい中にも、物語を楽しみにしている子どもたちのために日々、内容を創意工夫されており、「おはなしアップル」のおはなし会にはたくさんの方々がいます。これからもぜひ頑張ってください。

全日本テコンドー選手権で3人が入賞！

2月8日、東京都で開催された第2回全日本テコンドー選手権大会で、樋口選手、津田選手が見事、準優勝に輝きました。また、中山選手も3位と阿蘇市から3人が入賞する健闘でした。



樋口選手



津田選手



中山選手

男子フェザー級2位 樋口清輝さん（県協会強化、内牧）
 女子フライ級2位 津田ひかるさん（熊本学園大付属高校1年、宮地）
 男子フライ級3位 中山北斗くん（阿蘇高校2年、竹原）



地元産野菜を子どもたちへ

J A阿蘇中部園芸部会（岩下明会長）は、平成19年度から阿蘇市内の学校給食に地元産野菜を贈り、子どもたちの食育、地産地消の推進を図っています。

「子どもの頃から安心安全な食材、旬の食材を見極める知識を養い、また、食を担う農業にも大いに興味を持ってもらいたい」と、昨年8月に『中部

営農センター学校給食センター協議会』を設立。平成20年度は、キャベツを120kg、トマト40ケース、イチゴを給食に提供しています。

その他、生産現場での体験学習も実施し、農家とのコミュニケーションをとる多くの機会もつくっています。

また、阿蘇地域食育連絡会とも連携し、小・中学校の食育学習の支援に取り組み、子どもたちのたぐいまれな心と体づくりにつなげています。

